

平成27年度 見附市国語部 活動報告

副部長 込山響子

1 研究の目的

小学校は今年度から、中学校は次年度から教科書会社に変更になる。新しく使用する教科書の編成にあたり、新設されたページや入れ替えのあった題材の意図を知ること、今後の指導に生かす。

2 研究の概要

(1) 研究の内容

○講義と演習

「小・中連携を考えた国語授業」

○講師

東京書籍株式会社 関東第一支社 係長 上田健志 様

小学校編集長 堀畑仁宏 様

中学校編集長 林 雅也 様

(2) 日時

平成27年8月20日

(3) 会場 見附市立今町中学校 コンピュータ室

3 研究の実際

(1) 小学校

要点:「新編 新しい国語」は、実の場に生きる確かな言語能力を身に付けさせるため、各単元に設定した「言葉の力」を中核に据えて編集されています。

(2) 中学校

要点:「新編 新しい国語」は、実の場に生きる言語能力を確かに身に付け、その質を高めるために、「言葉の力」「学びを支える言葉の力」を中核に据えて編集されています。

4 成果と課題

教科書の中に、「言葉の力」を高めるための手立てがたくさん隠されていることを知った。また、小学校と中学校、それぞれの教科書の改訂のポイントを知ること、お互いに何に重点を置いて指導するとよいかを系統づけて知ることができた。

それぞれのページがもつ意図を大事にしながら今後の指導に生かすことが大事だと分かった。またそれを各学校で共有していきたい。